

各位

2025年11月12日

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ (東証グロース・コード3070) 本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号代表 者代表取締役社長宮﨑 明問合せ先管理本部長田上昌義

電 話 番 号 (03) -4570-6139

(URL https://www.jelly-beans-group.co.jp/)

## 株式会社セルテラピーテクノロジーとの業務提携に関するお知らせ

子会社株式会社 J Bメディカル(東京都台東区、代表取締役:宮崎 明、以下「JBメディカル」)は、2025年11月12日開催の同社の取締役会の書面決議にて、株式会社セルテラピーテクノロジー(本社:東京都文京区、代表取締役:山田 正文、以下「セルテラピーテクノロジー」以下「CTT」)と業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 提携の背景

当社ジェリービーンズグループは、2025 年 6 月 12 日付「子会社設立に関するお知らせ (株式会社 JB メディカル)」の開示のとおり、MS 法人 (メディカルサービス法人) として JB メディカル (以下「JB メディカル」) を設立し、クリニックの運営サポートなどに携わることで医療ジャンルへの進出を始めております。

JB メディカルでは、医薬品や医療用機器の販売、療養施設の運営支援、病院内清掃や設備管理、食堂・売店の運営、不動産の管理運営など、医療機関を取り巻く環境を包括的に支援する体制を構築することを主な事業の目的としておりましたが、その他、当社のリソースを通じて先端的な医療技術に対する支援を行うことで、医療に貢献していきたいということも視野に入れてまいりました。

CTT は、歯科領域のアンメッドニーズに応えるため、開発事業化を推進する企業であり、 国立大学法人東京科学大学との共同研究契約(研究題目:歯周病に対する歯根膜組織に由来する間葉系幹細胞による歯周組織の再生(再建)を目的とした治療の研究)のもと、健康な細胞提供者(ドナー)の医療廃棄物である抜歯した歯から採取した歯根膜組織由来間葉系幹細胞から製造した幹細胞テープを用いた歯周組織の再生(再建)治療における幹細胞テープの開発を主な事業として、幹細胞テープの技術を用いた技術の上市に向け、事業を推進しております。

なお、CTT の事業については、https://celltherapy-tec.jp/をご確認ください。

#### 2. 提携内容

本提携に伴い、JBメディカルは、CTTの技術が開発事業化されることを側面からサポートし、事業化後のマーケティング、商品開発等の支援を行うほか、歯根膜組織由来間葉系幹細胞の適用拡大として、美容、予防医学等の推進を支援することを担ってまいります。

#### 3. 本提携により享受できるメリット

これらの本提携により、当社は以下のメリットを享受できるものと考えております。

#### (1) 事業領域の拡大と高付加価値化

JBメディカルの既存のMS法人サービスに加え、先進的な再生医療分野という新たな高付加価値領域への参入が可能となり、事業領域が拡大します。特に、CTT の技術を活かした美容やヘルスケアジャンルへの応用商品化により、医療機関以外の広範な市場への展開機会を獲得し、収益基盤の多様化と強化を図ります。

(2) 医療機関への競争力強化

先進的な細胞シート製品の導入支援は、医療機関にとって差別化と集患につながる重要な要素であり、JB メディカルが提供する総合的な医療機関支援サービスの競争力が大幅に強化されます。

### (3) グループシナジーの創出と地域医療への貢献

最先端技術の提供を通じた地域医療への貢献が実現し、当社グループ全体の企業価値向上に寄与します。また、医薬品・医療用機器の販売といった JB メディカルの既存事業とのシナジー創出を目指します。

## 4. 契約締結先企業について

4. 突が柿稲元征業にがし						
(1)	名	称	株式会社セルテラピーテクノロジー			
(2)	所 在 地		東京都文京区湯島1丁目5番45号 東京科学大学10号館 4階(歯周病学部内)			
(3)	代表者の役	で職・氏名	代表取締役 山田 正文			
(4)	事 業 内 容		再生医療等製品の開発及び製造並びに販売事業			
(5)	資 本	金	2000 万円			
(6)	設 立 年	: 月 日	2017年10月			
(7)	大株主及び持株比率 AEGIS 有限責任事業組合 (100%)					
(8)	上場会社と当該会社と の 間 の 関 係		資本関係 該当事項はありません			
			人 的 関 係 該当事項はありません			
			取引関係 該当事項はありません			
			関連当事者へ 該当事項はありません			
			の該当状況			
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態					
	決算期		2022年9月期		2023年9月期	2024年9月期
純	資	産	8百万	円	△3百万円	△23 百万円
総	資 産		14 百万円		106 百万円	104 百万円
売	上高		0 百万円		0 百万円	0 百万円
営	業	利益	0 百万	円	△23 百万円	△21 百万円
経	常	利益	0 百万	円	△23 百万円	△19 百万円
当	期 純	利 益	0 百万	円	△23 百万円	△20 百万円

# 5. 日程

·業務提携契約締結日 2025年11月12日

・事業化の開始日:未定

### 6. 今後の見通し

本事業による当社の2026年1月期の業績に与える影響は精査中ですが、今後、適時開示の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。